



NO. 15 (関西) 共産主義者同盟政治機関紙

万國のプロレタリアート 団結せよ! 戦闘的労働者・学生は 共産主義者同盟に結集せよ!

日本平和運動と我々の課題

第9回原水禁大会にあたって 全国の活動家へのアピール

平和運動の中心を形成した共産主義者同盟政治機関紙「新しゅう」は、この大会にあたって、全国の活動家へのアピールをこめて、この号に載せよう。

一、平和運動が依拠する幻想

平和運動の中心を形成した共産主義者同盟政治機関紙「新しゅう」は、この大会にあたって、全国の活動家へのアピールをこめて、この号に載せよう。

二、現代における灰色の理論

現代における灰色の理論は、平和運動の中心を形成した共産主義者同盟政治機関紙「新しゅう」は、この大会にあたって、全国の活動家へのアピールをこめて、この号に載せよう。

三、「平和の味方」とはなにか

「平和の味方」とはなにか、平和運動の中心を形成した共産主義者同盟政治機関紙「新しゅう」は、この大会にあたって、全国の活動家へのアピールをこめて、この号に載せよう。

- ◆ 世界帝国主義の核武装を労働者階級の實力をもって粉碎せよ!
- ◆ 日本帝国主義の核武装反対!
- ◆ ポラリス寄港、F105持ち込み反対!
- ◆ 部分核停の陰謀に加担せず、一切の核兵力増強に敵対せよ!
- ◆ 日韓会談反対!
- ◆ 憲法改悪反対!
- ◆ 原水協を大衆的行動組織として下から再編強化せよ!

四、われわれの課題

われわれの課題は、平和運動の中心を形成した共産主義者同盟政治機関紙「新しゅう」は、この大会にあたって、全国の活動家へのアピールをこめて、この号に載せよう。

一、中ソ論争と平和運動

中ソ論争と平和運動、平和運動の中心を形成した共産主義者同盟政治機関紙「新しゅう」は、この大会にあたって、全国の活動家へのアピールをこめて、この号に載せよう。

部分核停の陰謀に加担せず 一切の核兵力増強に敵対せよ!

部分核停の陰謀に加担せず、一切の核兵力増強に敵対せよ! 平和運動の中心を形成した共産主義者同盟政治機関紙「新しゅう」は、この大会にあたって、全国の活動家へのアピールをこめて、この号に載せよう。

第23回 総評大会批判 飛鳥浩次郎

一、大会の背景

総評大会は、戦後最大の政治的集会として、その歴史的意義を帯びて開催された。この大会は、戦後民主主義の発展と、社会主義の普及を目的として、各界の代表者を集めて行われた。大会の開催は、戦後の政治情勢が大きく変化した中で、労働者階級の団結と政治的行動の統一を図るための重要な契機となった。

二、情勢上の断絶

戦後の政治情勢は、戦前とは大きく異なるものがある。戦前は、天皇制と軍国主義が政治の中心となっていたが、戦後は、民主主義と平和主義が主流となった。この断絶は、政治的行動の方向性にも大きな影響を与えている。総評大会は、この断絶を乗り越え、新しい政治的行動の方向性を示す必要がある。

三、絶望を深めた 反対派の不毛性

大会には、反対派の意見も数多く出された。しかし、これらの意見は、現状を批判するにとどまり、具体的な解決策を提示するに至らなかった。これは、反対派の不毛性を示している。政治的行動は、批判だけでなく、建設的な提案が必要である。

四、大会以外の場から革命的労働運動の波を組織せよ

大会は、あくまで一つの契機に過ぎない。革命的労働運動の波を組織するためには、大会以外の場でも、積極的な活動が必要である。労働組合の結成と強化、政治的行動の統一などが、重要な課題である。

三つの大会

戦後の政治情勢は、大きく変化した。この中で、労働者階級の団結と政治的行動の統一を図るための重要な契機となった。大会は、戦後の政治情勢が大きく変化した中で、労働者階級の団結と政治的行動の統一を図るための重要な契機となった。

学生運動の再編

マル同全学連

学生運動の再編は、マル同全学連を中心に進められている。この運動は、戦後の学生運動の発展と、社会主義の普及を目的として行われている。学生運動の再編は、戦後の政治情勢が大きく変化した中で、労働者階級の団結と政治的行動の統一を図るための重要な契機となった。

声 明

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

核停条約調印に際して

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

核停条約調印に際して

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

核停条約調印に際して

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

核停条約調印に際して

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

核停条約調印に際して

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

核停条約調印に際して

反帝平和の大衆闘争を展開せよ

核停条約調印に際して

労働者協会発行

近日刊行 共産主義 第十五号

労働者協会発行

近日刊行 共産主義 第十五号

労働者協会発行

近日刊行 共産主義 第十五号

労働者協会発行

近日刊行 共産主義 第十五号

労働者協会発行

近日刊行 共産主義 第十五号

労働者協会発行

近日刊行 共産主義 第十五号

関西 共産主義者同盟政治誌

烽火 (半月刊)

バックナンバー
一部十四、半部二十円
千料八十円

申込先 京都市上京区馬丸上立売西入ル
同志社大学内京都府学連気付
労働者協会